

No.03/夏号

●やまぐちの「旬」!「夏編」
なす&メロン

●農の達人達③

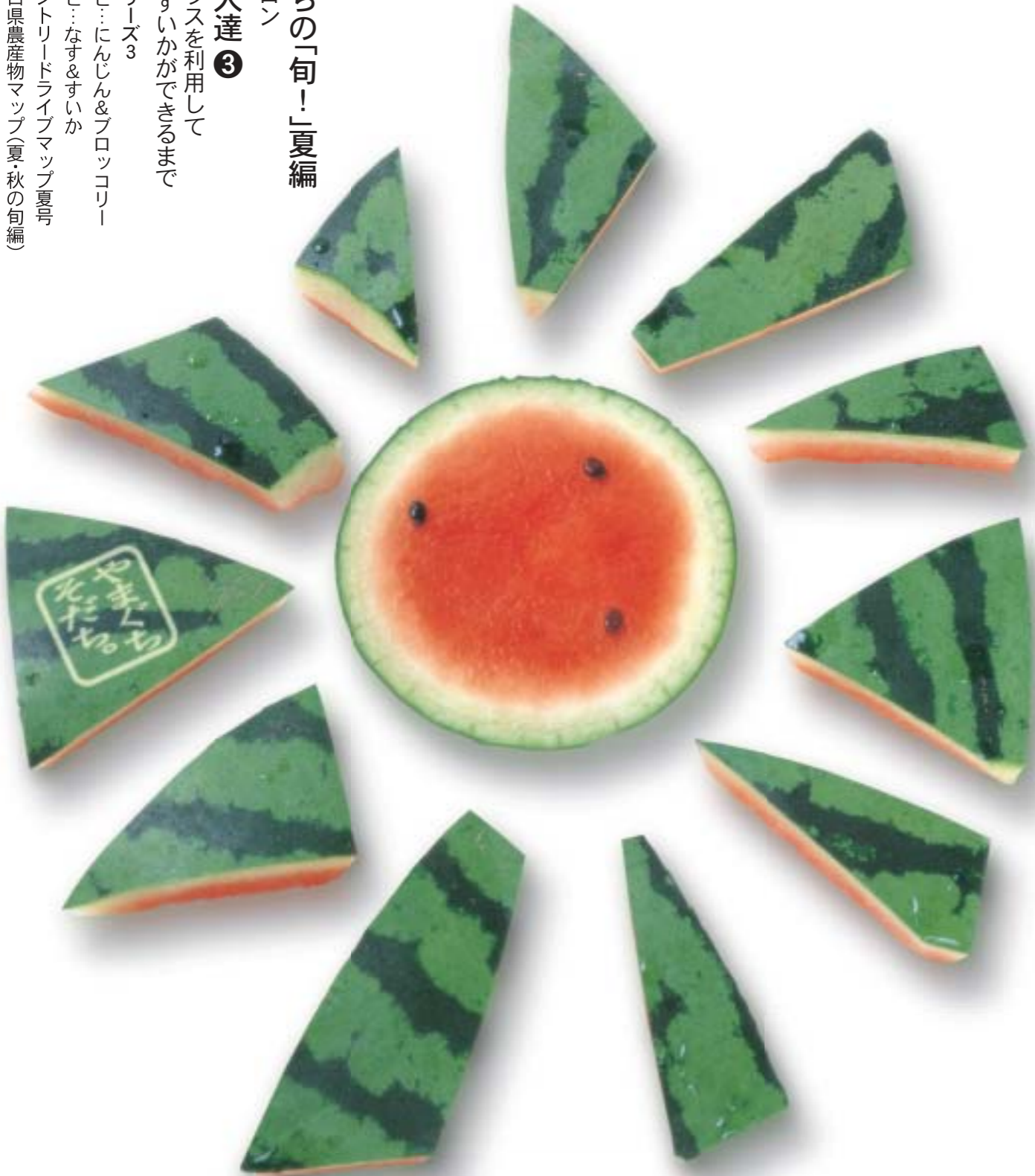
いちごハウスを利用して
特産すいかができるまで

食・農人シリーズ3

つくるレシピ…にんじん&プロッコリー
たべるレシピ…なす&すいか

【保存版】カントリードライブマップ夏号

山口県農産物マップ(夏・秋の旬編)



県産小麦でつくったパンを 学校給食にお届けします。

**県産小麦を原料とする
学校給食用パン開発の
取組みが県内で始まっています。**

食品の安全性等に対する消費者の関心の高まりから、「県内の生産者がつくった小麦で学校給食用のパンを作ることができないか」と、学校給食関係者で昨年度から検討が進められてきました。

そして今年の4月から、小野田市のパン製造業者の協力の下、農林61号とチクゴイズミという品種の小麦を使い、給食用のパン加工開発試験に着手しました。

使われた小麦は県内で生産されたもので、焼き上がった給食用のパンは、小野田市内の小中学校にモデル的に供給されています。

今後は、パンの品質向上を
目指し研究を重ねるとともに、
こうした取組みを県内
に拡大するため、関
係者が一致協力し、
学校や地元と呼びか
けていくこととして
います。

野菜で お役立ち!豆知識

●なすのヘタの意外な効能
歯痛、口内炎、歯茎のはれ、唇のはれにはなすのヘタの黒焼き。作り方は簡単。なすのヘタを洗って陰干しにしたあと、フライパンでふたをして乾煎り(からいり)します。強火から徐々に弱火へと約60分。冷めたらすり鉢ですって粉にし、密閉容器に移して出来上がり。注：汚れやすいので、古いフライパンを使う方がよいと思います。

- ・口内炎…黒焼き粉末を直接口内炎に何度もつける。
- ・咳止め…黒焼き粉末を水で服用。
- ・歯槽膿漏防止…黒焼き粉末と同量の塩を混ぜて練り状にし、歯を磨く。

●皮も種も食べられるすいか
実は果実よりも利尿効果があるすいかの皮。これをぬか漬けにしてみませんか。作り方は、赤い果肉が残ったすいかの皮(外側の縞模様の固い皮は除く)に少量の塩をまぶすように皮にすり込みます。その後ぬか床に5~6時間つければできあがり。また、中国では煎ってナッツのように食べられている種には、コレステロールを下げる作用があるとされています。フライパンで香ばしく煎っておやつやおつまみにしてみても? (「すいかの種を食べると虫垂炎になる」というのは間違いです)

●摘果した実で漬け物を作る
道の駅や百門市などで、摘果されたメロン(こぶし大くらいの大きさ)が販売されていることがあります。これを刻んで浅漬けにしたりぬか漬けなどにして食べるとおいしい。メロン農家の方も結構こうして食べられているそうです。もし見かけたら、ぜひ試してみてくださいいかがですか?

山口の伝統野菜、果樹を食卓へ

山口県には、外観や味が全国的に流通している野菜とは一味違った個性を持ち、古くから地域の人々に親しまれてきた伝統野菜が数多くあります。これらの伝統野菜は、それぞれの地域や家々で現在まで大切に育てられてきました。

このような伝統野菜・果樹を復興しよう!と県内各地で様々な取組が行われています。夏から秋に登場するのは、三隅町の白おくら、萩市と三隅町の田屋なす、田万川町、長門市及び豊北町の長門ゆずきです。どの品目も取組が始まったばかりで、栽培面積もまだわずかですが、生産者と関係機関はこれらの伝統野菜・果樹を復興させよう!とがんばっています。まずは地元中心の出荷になりますが、店先で伝統野菜をみかけたら是非一度味わってみてください。

編集後記

先日、平成14年度第1回目の見つけて!やまぐち農産物愛用推進委員会が開催されました。委員会では、昨年度の取組結果や平成14年度の取組み内容について報告がありました。各委員からは、生産者と直接会い、情報交換する場を多く持つことや、旬の情報を多く出すことなどの意見がありました。こうした意見を踏まえ、今後、地産・地消の取組みをさらに推進していきたいと思えます。

募集中! 実感! 「取材に来てもいいよ!」という 山口県産品 お店を募集中です!

見つけて!やまぐち農産物愛用推進委員会のホームページ「見つけて.net」では、広報誌に掲載されていない情報も満載でお届けしています。「実感!山口県産品」というコーナーでは、山口県産品を使用している県内の飲食店や道の駅を紹介しており、たぐいまれ取材先を募集しています。「取材に来てもいいよ!」というお店の方は、見つけて!やまぐち農産物愛用推進委員会までファックスまたはEメールでご連絡ください。

見つけて!やまぐち農産物愛用推進委員会のホームページ
見つけて.net
ミツメテドットネット
<http://www.mitsumete.net>